

— 共通テーマ —

未来都市

という時代の未来



11/16^土

13:00 - 15:00
(講演90分+質疑応答時間30分)

【講師】総合政策学部

小熊 英二 教授

講演テーマ

過去の30年で 変わったこと、 変わらなかったこと

過去の30年で、日本の社会はどう変わったのでしょうか。2000万円の資金がないと老後が過ごせないと言われてきた社会に、いつから、なぜなったのでしょうか。格差の拡大、地域の衰退、高齢者の貧困といった問題は、どうして起きてきたのでしょうか。そうしたなかで、人々の意識はどう変わってきたのでしょうか。政治の動向や、選挙の投票行動はどう変わってきたのでしょうか。1980年代、あるいは1950年代以降のデータもまじえながら、日本社会がどう変化してきたのかを解きあかし、この先がどうなるのかを考えていきます。



12/14^土

13:00 - 15:00
(講演90分+質疑応答時間30分)

【講師】環境情報学部

鈴木 治夫 准教授

講演テーマ

都市の人工環境に おける微生物群集

人工環境（家、学校、職場、病院、公共交通機関など）の空気中・表面上には、肉眼では観察できない微生物（バクテリア、カビ、ウイルスなど）が存在します。人工環境の居住者は、呼吸や接触によって空気や表面を介して、微生物と相互作用します。人工環境で発見された微生物とそれらの微生物によって合成された化学物質は、ヒトの健康に有害・有益な影響を与え、各種疾患（感染症、喘息、アレルギー、メンタルヘルス）に関与することが示唆されています。本講演では、ヒトと微生物が共生する持続可能な未来都市の実現を目指して、都市の人工環境における微生物群集と抗菌薬耐性を世界規模で調査する研究をご紹介します。



12/21^土

13:00 - 15:00
(講演90分+質疑応答時間30分)

【講師】看護医療学部

深堀 浩樹 教授

講演テーマ

超高齢社会における 新しい看護

超高齢社会を迎えている日本では、がん・心疾患・脳卒中などの慢性疾患や認知症などにより健康問題や障がいを持ちながら地域で生活をつづける人たちが増えています。看護師は人々に寄り添う姿勢を基盤とし、「医療」と「生活」の両方の視点をもってそれらの人たちのケアを行うことができる専門職です。従来の看護師のイメージは「白衣の天使」「病院の医師の補助」といったものもあったかもしれませんが。しかし、令和の時代の看護師は、そのイメージにとどまらず、病院だけではなく在宅医療や介護施設などで、新しい技術や研究成果を取り入れてケアを行うなど新たな挑戦を続けています。令和の時代に健康問題や障がいをもつ人々の生活を支える新しい看護師の活動をご紹介します。

開催場所

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス
オメガ館 (Ω館) 12番教室

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

住所

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322 番地

対象者

藤沢市在住、在勤、在学の方

定員

各回ともに 190 名

受講料

無料

お問い合わせ
お申込み先

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 総務担当

電話: 0466 (49) 3404 E-mail: somu@sfc.keio.ac.jp

申込みフォーム <https://forms.gle/d3sAZCJCxMcrkfdh9>

※住所・氏名・ふりがな・年齢・参加希望回をお知らせください。メールの場合、件名に「市民講座申込み」を入れてください。

※事前にお申し込みください。受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。



主催

藤沢市・慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス